

# Tidal Enterprise Scheduler : SNMPTraps の送信のトラブルシューティング

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[解決方法](#)

[設定チェック](#)

[トラップが送信されたことを確認する](#)

[宛先システムがトラップを受信しない](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、SNMP トラップを送信している Tidal Enterprise Scheduler ( TES ) での問題に関する基本的なトラブルシューティングのヒントを紹介します。

## 前提条件

### 要件

- トラップ受信システムと、これらのシステムがトラップの受信に使用するポート番号のリスト。
- TESシステムのmaster.propsファイルを編集する権限/機能、またはマスターのconfigディレクトリにファイルを作成する権限
- このような設定を行った後に TES システムを再起動できる権限/能力
- SNMPトラップを受信できる稼働中のTESシステムおよび1つ以上のシステム

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Tidal Master ( Windows または Unix ) に基づくものです。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 解決方法

## 設定チェック

次のステップを実行します。

1. Tidal Enterprise Schedulerで指定されているSNMPコンフィギュレーションファイルを確認します。SNMPの設定.このドキュメントで定義されている2つの方法のうち1つだけを使用する必要があります。両方を使用すると、予期しない結果が発生する可能性があります。
2. 設定ファイルがマスターに正しく読み込まれていることを確認します。マスターで、メニューから[アクティビティ]>[スケジューラの設定]を選択します。[Logging]タブで、[Event Manager Log]を[High Debug]に設定し、[OK]をクリックします。前の値をメモして、後でリセットできるようにします。通常は[Severe]です。最新のマスターログファイルを調べて、次のエラーを探します。

```
Could not parse snmp configuration file: Content is not allowed in prolog.
```

これは、snmpconfig.xmlファイルにエラーがあることを示します。これを修正し、マスターを再起動します。エラーが解消されたら、Event Manager Logレベルを以前の値にリセットします。

## トラップが送信されたことを確認する

マスターがトラップを送信しようとしたことを確認するには、次の手順を実行します。

1. マスターで、メニューから[アクティビティ]>[スケジューラの設定]を選択します。
2. [Logging]タブで、[Event Manager Log]を[High Debug]に設定し、[OK]をクリックします。前の値をメモして、後でリセットできるようにします。通常は[Severe]です。
3. マスターログファイルで、次のようなエントリを探します ( システムの一意性を考慮して許可します ) 。

```
enter: snmp handle(ActionSNMP: 9)
enter: snmp execute(ActionSNMP: 9)
try to send SNMP trap message
SNMP job trap is sent to host 'vlillico_4.tidalsoft.local'. Alert ID is '4'
SNMP trap message is sent.
SNMP trap is sent successfully. Snmp ID : 9
exit: snmp execute(ActionSNMP: 9)
Executed action Action: 9
```

これらのメッセージは、マスターがトラップを送信したことを示します。この行の宛先が正しくない場合は、設定ファイルにエラーが含まれている可能性があります(「設定チェック」セクションを参照してください)。

```
No IP address accessible for SNMP manager, hostname = 'localhost'
```

4. このテストが完了したら、Event Manager Logレベルを以前の値にリセットします。

## 宛先システムがトラップを受信しない

宛先システムが、上記を使用して送信されていることが確認されたトラップを受信していない場合は、次の項目をチェックする必要があります。

- ルーティングの問題 : 宛先ホストへの「ping」または「tracert」 ( Unixでは「traceroute」 ) が正常に完了します。
- ファイアウォールルール : SNMPトラップは宛先ポート162 ( 上記のTES SNMP設定で変更されていない場合 ) でUDPを使用して送信されます。マスターおよび受信側ホストのローカル ( ソフトウェア ) ファイアウォールとインフラストラクチャレベル ( ハードウェア ) ファイ

アウォールの両方を確認します。

## **関連情報**

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)